



ダメ！ゼッタイ！！ 薬物乱用防止教室

11月21日、協和ライオンズクラブ（小島邦光会長）主催の薬物乱用防止教室が協和中学校で開催されました。この教室では、薬物乱用防止のDVDを鑑賞し、薬剤師から違法薬物の危険性や肉体的、精神的な依存性の恐ろしさについて話を聴きました。生徒たちは、薬物の誘いを断る方法についてグループで話し合うなど、真剣な表情で授業に取り組みました。



生命の大切さを学ぶ 鮭の捕獲・採卵体験会

11月17日、鬼怒川河川敷（女方）で鬼怒小貝漁業協同組合（宮田芳男組合長）主催による「鮭の捕獲・採卵体験会」が開催されました。約350人の参加者が、建網による鮭の捕獲や採卵を見学しました。会場で捕獲した鮭に触れた子どもたちは、その大きさや重さに驚き、海から故郷の川まで長い距離を遡上してくる神秘さや生命の大切さを学びました。



やまびこボランティアが 社会ボランティア賞を受賞

10月9日、やまびこボランティア（相田寿太郎代表）が（公財）ソロプチミスト日本財団2019年度社会ボランティア賞を受賞しました。やまびこボランティアは、子どもたちへの読み聞かせや目の不自由な人向けの朗読テープの作成を行っているほか、介護施設などを訪問して入所者のお話を伺う傾聴活動を永年に渡り続けています。



バスの乗り方覚えたよ！ 路線バスに乗ろう！

12月5日、公共交通機関に親しんでもらおうと、下館小学校（田沼政志校長）で路線バスの乗り方講座を実施しました。関鉄パープルバス㈱の協力で、小学校グラウンドにバスが用意され、児童たちは運賃の払い方や乗車時のマナーなどについて学びました。マイカー移動が主流の筑西市では、初めて路線バスに乗るという子どもも多く、貴重な体験となりました。



障がい者の気持ちになって サッカーを体験

11月30日、障がい者スポーツを体験してもらおうと筑西K・FC（古谷野明久代表）主催による「バリアフリーサッカー教室」が開かれました。協和特別支援学校の生徒と地域の子もたちが、足に障がいがある選手の競技「アンパティサッカー」や視覚障がい者の競技「ブラインドサッカー」などを体験。慣れない競技に苦戦しながらも楽しそうに取り組めました。



羽黒神社の収蔵庫が完成 県指定文化財を展示

羽黒神社の文化財収蔵庫が完成し、秋の例大祭が行われた11月23日に、氏子総代や関係者にお披露目されました。収蔵庫には県指定文化財の「木造愛宕明神立像」などの貴重な文化財が収蔵されており、収蔵庫の整備には市の補助金が使われています。今後は一般にも公開される予定です。

【だるま市にあわせた一般公開】

1月13日（月・祝）午前10時～午後4時